

競技上の注意

- (1) 本大会は(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに基づいて行う。
- (2) マッチは7Gを原則とする。
- (3) 使用球は団体戦は、男子()女子()、個人戦はその逆とする。
- (4) ベンチは若い番号が()側を利用する。
- (5) ベンチ入りは、選手(団体8名以内・個人2名)と、監督または中体連の認めた外部指導者のいずれかとする。
- (6) 応援については、団体戦においては声や拍子をそろえた応援を認めるが、個人戦では認めない。相手に不快感を与えないように配慮する。
- (7) 団体戦について
- (ア) 団体戦トーナメントにおいて、各学校初戦のみ第3マッチまで行う。それ以後は2-0で対戦を終了する。
- (イ) 団体戦の審判は、相互審判を原則とし、上位の対戦を本部審判とする。
- (ウ) 勝者が採点表(ジャッジペーパー)を本部へ届ける。
- (8) 個人戦について
- (ア) 第1試合の審判のみ本部で以下のように割り当てる。
- 1コート() 2コート() 3コート() 4コート()
5コート() 6コート() 7コート() 8コート()
- (イ) 第2試合以後の審判は、敗者審判を原則とし、上位の対戦を本部審判とする。
- (ウ) 勝者が採点表(ジャッジペーパー)を本部へ届ける。
- (9) 服装について(監督・外部指導者もこれに準ずる。)
- (ア) ソフトテニス用として公認された用具・ウェア・シューズを使用すること。
- (イ) シャツは出さないこと。
- (ウ) ゼッケンを必ず着用すること。
- (エ) アンダーウェア着用の場合は、襟や袖から出さないこと。
- (10) 会場使用について
- (11) その他の確認事項
- (12) 参加校数・参加選手数

大会参加数	参加校数	参加選手数
男子	29校	171人
女子	31校	176人